

# 週刊大貫のり夫

## 市政ファイル No.499

日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2015年11月4日（水）

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



横浜市第3回議会閉会 2014年度決算に反対

### 市民要望に目を向けずアベノミクスを忠実に実行

2015年第3回横浜市議会は10月21日、2014年度決算の議決を行い、閉会しました。日本共産党は、議決に先立ってあらき由美子議員が討論を行い、一般会計、国民健康保険会計、港湾事業会計等1

5件の決算認定に反対しました。

#### 大型公共事業に財源を集中

林文字市長が積極果敢予算と名付けた2014年度予算では、アベノミクスの名のもとで、国が国土強靱化や大企業支援の成長戦略として重点的に推進する高速道路や国際ハブ港などの大型公共事業に財源を集中しました。

その一方、小児医療費助成や35人学級の拡充、中学校給食の実施、特別養護老人ホーム整備の推進など、市民の切実な要求には目を向けませんでした。

（2面に続く）



反対討論を行うあらき由美子議員(中央)。向かって左前が林文字市長。＝10月21日、横浜市本会議場

無料法律相談

11月5日と19日

予約制 (大貫)

090-5311-1879

## 市民要望に背を向けた市政を展開

(1面より)

あらき議員は、具体的な施策の問題点として、次の4点をあげて批判しました。

第1に、林市長が子育て支援や教育の施策をトップに掲げたにもかかわらず、生活保護基準引き下げに伴う就学援助基準の引き下げ、高架下などの劣悪な環境での保育所認可、中学校給食を視野にいれずに業者の配達弁当実施に向けたアンケートの実施などを行ったこと。

第2に、教育委員会が特定政党に慮った姿勢をとり、中学校給食の否定、教科書採択の観点を育鵬社の教科書に有利なように改変、竹島を扱った絵本「メチのいた島」の小学校での読み聞かせを行い、学習指導要領にはない小学生への

領土教育を行ったこと。

第3に、新市庁舎建設計画を強行したこと。市民意見募集により東京オリンピックまでの整備に疑問を示す意見など移転に賛成しない意見が多かったにもかかわらず、市庁舎移転を事実上決定しました。

第4に、カジノを含む統合型リゾート誘致を前提とした調査研究に市費を投入したこと。カジノ法案も成立しておらず、ギャンブル依存症や地域経済の衰退などの多くの問題があるカジノの誘致はするべきではないと批判しました。

日本共産党以外は討論行わず

採決の結果、一般会計ほか25件の決算すべてが賛成多数で認定されました。なお、日本共産党以外の会派は討論を行いませんでした。

### 日本共産党横浜市議団のインターネットTV



最新作は、

第18回「ここが問題 “マイナンバー”」  
(11月第2週放送開始予定)

出演は、北谷まり議員と宇佐美さやか議員です。

どうぞご覧ください！！



シリーズ『あおば子育て事情』(180)

## 暁のシリウス

江口 寛

都筑区にお住まいの北嶋節子さんが第5作「暁のシリウス」を刊行して、もう1年になります。退職後も教育現場を直視し綴ってきた節子さんに敬意を表し、一刻も早くこのコラムに紹介したいと思ひながら、なかなか筆が進みませんでした。

一つは、“子どもを主人公にする学校づくり” “何でも話し合える教職員集団づくり” をめざしていた職場のリーダー檜山美紀の通夜から始まる重苦しさ押しつぶされていたこと。次いで、職場サークル“バステルチーム”の活躍に現実離れを感じていたからです。

卒業間近に檜山の学級に中国籍の余政夫が転入して来ます。政夫はうまく日本語が話せず、前の学校ではいじめに遭っています。檜山はリー

ダーの子らの協力も得て政夫の活躍の場を創っていきます。日本に好ましい感情を持っていない政夫家族の気持ちも次第にほぐれていきます。

そして、卒業式。政夫と家族が参加できる感動の式には、「日の丸」「君が代」の強制と闘わねばなりません。檜山はその途上倒れます。灯を職場の後輩に残して。

この夏から秋、あの熱気が学校にも押し寄せて来る予感めいたもの感じます。檜山の凜とした声が聞こえてきます。「担任や学年の責任だ」という考えだけで、強い指導をすることをやめませんか？」

発行：コールサック社

1500円+税



## 来年もオクラを植えます



オクラは花もきれいだし、実も次から次へと成ってくれます。一本植えれば十分です。我が家では、ほとんど毎朝食、納豆とモズク、オクラのねばねば3兄弟をおいしく食べました。みなさんも庭の片隅や、バルコニーのプランターでオクラを育てると、とても心が豊かになりますよ。オクラさん、ありがとう。

# いまこそ、個人、市民団体、野党が手を取り合い 安倍自公政権を退場させよう

JR桜木町駅の駅前広場で1日、日本共産党志位和夫委員長の街頭演説があり、私も妻と一緒に話を聞きに行きました。本当に沢山の聴衆で広場はいっぱいになりました。

志位委員長は今年の総選挙で「新基地建設反対」という大義を掲げて野党が選挙協力をを行い、全小選挙区で勝利した「オール沖縄」の経験を示し、「今度は“戦争法廃止、立憲主義を取り戻す”を『オールジャパン』の声にして、国民連政府を樹立し、安倍政権をうち倒そう」と呼びかけました。

私は志位さんの話を聞いていて、これまでの共産党の域を大きく広げ、本気で野党協力をすすめ、安倍自公政権打倒の決意を見ました。

会場では、参議院選挙を闘うた



国民連合政府を呼びかける志位委員長  
＝11月1日、JR桜木町駅前広場

めの募金も呼びかけに、女子高校生が、片手にお小遣いの硬貨を一杯つかんで、募金に応じる姿も見えました。本当に多くの国民がアベ自公政権に怒りを抱いています。

まず、「来年の参院選で自民、公明を少数派に転落させましょう」との訴えに会場から大きな拍手と声援が送られました。



ミジンコの独り言 バラといえば初夏のイメージが強いが、実は四季咲きも多い。品種改良を重ねるうちに増えたようだ。秋バラは、大きさは小さめだが、色が鮮やかで香りが強いという。バラは横浜市花。花言葉は、愛、美。う～ん納得!(M)